

おらだの声

発行者：米沢市認知症地域支援推進員

高齢福祉課地域包括支援担当

☎22-5111

認知症サポーター養成講座

認知症になっても安心して暮らせる米沢を目指し、
認知症に関する基礎的な知識、認知症の人への対応を多くの方に
学んで頂いています。受講すると、認知症サポーターと認定されます。
認知症サポーターは特別な事をする人たちではありません。
認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。
認知症サポーター養成講座についてのお問い合わせは、米沢市高齢福祉課
地域包括支援担当 0238-22-5111 内線 3907 まで

参加費
無料

ぼくたち、わたしたち、 キッズサポーターの仲間入りをしました！

7月19日、上郷小学校5年生とその保護者が「認知症サポーター養成講座」を受講し
59名の認知症サポーターが誕生しました。映像資料を集中して聞いていた子供たち。保
護者の方も我が事として聞いてくださいました。先生方の協力をいただき、寸劇を通じて
認知症の方への声かけの方法についてグループで話し合い、数名に発表してもらいまし
た。今回は、受講したキッズサポーターの声をお届けします！

まずは安心させることが
大切だな！

認知症について
わかりました！

もっと
おじいちゃんおばあちゃんに
優しく接したい。

困っている人がいたら声を
かけてみようと思う。





キッズサポーターのその後・・・



受講してくれた女の子が、認知症カフェ【たまカフェ】に、参加してくれました。飲み物を配ったり、ゲームのお手伝いをしたりと出来ることを積極的にしてくれている姿が印象的。「初めてのことばかりでドキドキしたけれど、楽しかったです。」と笑顔で帰っていきました。キッズサポーターの今後の活躍に期待大ですね！😊



認知症カフェとは・・・



認知症カフェは、認知症の方やそのご家族、地域の方や専門職など認知症に関わる様々な方達が“集い”“繋がる”ための場所です。詳しくは、高齢福祉課までお問い合わせください。

すこやかセンターの指定管理者東北警備保障株式会社の方々にも認知症サポーター養成講座を受講いただきました。

受講者より講座の感想をおききました。



仕事が忙しい時などは、認知症と思われる方に対応すると、ゆっくり話が聞けないこともあったが、今回の研修を通して、相手の目線に立った対応を心がけていきたい。

DVDで対応を学びました。実際、「ダメな対応」ばかりを行っていたので、適切な対応方法を家族に教えてあげたい。

今日学んだことを少しでも実行できるようにしたい。



(R6.8.7 すこやかセンターで実施)

「3つのない」
「驚かせない」
「急がせない」
「自尊心を傷つけない」の対応を、実践したいと思う。

